



2018年度 新長崎学研究センター[RECNAS]  
第1回共同研究集会  
「長崎外大ブランディングの確立に向けて」プログラム

日時:2018年6月27日(水)13:30~16:00

場所:長崎外国語大学 214 教室

テーマ:「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録の意義を考える

1. 開会挨拶

13:30~13:35 新長崎学研究センター長 姫野 順一

13:35~13:40 学長 石川 昭仁

2. 研究発表

13:40~14:40 『墓制から見た外海の潜伏キリシタン — とくに深堀領飛び地六カ村の特殊性について』

講師:大石 一久氏(大浦天主堂キリシタン博物館研究部長)

14:40~15:40 『「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録をめぐって』

講師:宮崎 賢太郎氏(本学非常勤講師/長崎純心大学客員教授)

15:40~15:55 質疑応答

3. まとめ・閉会挨拶

15:55~16:00 新長崎学研究副センター長 溝田 勉

当日の様子

